

# みらい平地区人口 5000人突破

みらい平地区の住民登録人口が7月29日に5000人を突破し、9月13日に、みらい平地区人口5000人突破記念品贈呈式が開催されました。

5000人目となったのは、7月21日に生まれた石島初夏ちゃん（出生届7月29日）。初夏ちゃんは、父親の明裕さんと母親の尚子さんとともに贈呈式に出席、片庭市長より認定証のほか、市特産のコシヒカリや巨峰など記念品が贈呈されました。また、つくばみらい市商工会からも特産品推奨認定商品8種が贈呈されました。



初夏ちゃん（中央）とご両親

平地区は、道路や区画がきれいで、今後の発展に期待が持てるため、引越してきました。今後も人口が増え、にぎやかな街になればいいと思います」と話されました。

また、片庭市長は「子どもたちに誇れるまちづくりをしていきたい」と話し、終始なごやかな雰囲気で行われました。

## 明るいあいさつで お迎えします！

市では全職員を対象に、8月10日、25日、26日の3日間にわたり接遇研修を実施しました。

定した対応の仕方など、実践的な内容に真剣に取り組んでいました。

研修にあたり片庭市長からは「市役所は、市内最大のサービス機関でなくてはならない。市民の皆さんがより親しみやすく利用しやすくなるよう努めるように」と話があり、受講した職員は、基本となるあいさつや電話対応、実際に色々な場面を想



接遇研修の様子

## 多くの皆さんから善意の寄附をいただきました

市商工会が、本市で開催されたワールドレディース・サロンパスカップで開設された、ギャラリーブラザ商工会ブースの売上金の一部を寄附くださいました。

齋藤登商工会会長から「地域の魅力をいかしたまちづくりのために、役立ててほしい」と片庭市長に目録が手渡されました。



齋藤会長から目録を寄贈される片庭市長

小絹地区にある不二製油株式会社つくば研究開発センターが、設立20周年事業の一環として、地域への社会貢献を目的に、市に樹木を寄贈くださいました。

寄贈いただいた樹木は、平成24年度完成予定のみらい平地区公園（仮称）のシンボルツリーとして植樹されます。



小林誠センター長から目録を寄贈される片庭市長

理美容室「プレミアムヘアー・クラウドデイツト（古川）」代表の中島督人さんと従業員の皆さんが、みらいフェスタ2010（市商工会青年部主催）に出店した際の売上金を、市に対してチャリティー金として寄附くださいました。中島さんからは「安心して暮らせるまちづくりのために、役立ててほしい」と片庭市長に目録が手渡されました。



中島さん（中央）と従業員の皆さんから目録を寄贈される片庭市長

### 福岡花輪地区おたのしみ会

福岡花輪地区の70代から90代の皆さん12人でつくる「おたのしみ会」より、「安心して暮らせるまちづくりのために役立ててほしい」と片庭市長に目録が贈られました。

おたのしみ会の皆さんは、毎月集まるごとに、小銭を持ち寄り、何かの役に立てればと募金をしてくださいました。この心のもった募金は長年に渡り続けられ、このほど、10年目の節目に募金箱を開封し、ご寄附いただきました。